

視聴覚教育

NO. 485

発行日

R05. 12. 07.

発行

岡崎市AVL

編集

現職研修委員会

学習情報部

これ知ってる!?

【拡張子 AIFF】

Apple社が開発した音声ファイル形式。非圧縮、高音質のため、制作や編集に適している。ただし、MP3よりもファイルサイズが大きいため、注意が必要。場面に応じて、形式を変換するとよい。

|| 視聴覚教育あれこれ ||

● iPadお勧めアプリ紹介

一人1台のiPadが、日々の授業や学校生活で活用されている。iPadに導入されているアプリが実際にどのように活用されているか、いくつか紹介する。

● Ibis Paint X

本格的な描画アプリ。数多くのブラシやフォント、色彩などがあり、タブレット端末でこんなにも描けるのか、と驚くほど多彩な機能がある。



小学校高学年や中学生の美術の授業での活用が考えられる。構想段階でのデッサンを行うのもいいだろう。本番の色塗りを行う前に、下絵を取り込んで試しに色を付けてみる、といった使い方もできるかもしれない。

● コラボノートEX

自分の意見や考えなどを1つのファイルにクラス全員で書き込み、共有することができるアプリ。賛成か反対かなどの立場を、付箋の色を変えて書き込むと子供が意見を読み取りやすく、主体的な関わりを促進する。また、全員の意見が集約しやすい。



総合的な学習の時間でまとめを行う際、チームに分かれて新聞を作るなど、全員が一斉に担当箇所



の編集を行うことができることも大きな特徴。時間的・空間的な制約を超えてスムーズに作業することができる。社会科では、白地図上に学級全体で気付いたことを付箋で書き込むことで、大人数で無理なく、しかも手早く情報共有を行うことができる。

令和五年度 視聴覚機器の保有数調査より

現職研修委員会学習情報部 広報部会

令和五年八月に、各学校の視聴覚機器の保有状況を調査した。アンケートフォームを利用したことで、効率よく市内小中学校67校の保有状況を確認することができた。

昨年度の中学校の整備に引き続き、今年度は岡崎市の各小学校にも電子黒板が導入された。ICT環境が充実しつつある今、調査結果から各校において購入する機器が年々変化していることが分かる。ICTの活用場面を具体的に考え、授業や行事、校務において必要な機器は何か、精選する時期に入ってきていると考えられる。

ここに、今回の調査結果において特徴的であった機器に関する項目についてまとめると、

一 コンパクトデジタルカメラ

タブレット端末の普及により、授業などでコンパクトデジタルカメラを使用する機会は減少した。しかし、中学校では再び保有数が増加傾向にある。活用事例として、文化部の活動や修学旅行、職場体験などの校外学習がある。タブレット端末よりも軽くて安全に活用でき、保険を適用できることが利点だ。活用する場面に応じた撮影機器として、一つの選択肢と考えられる。

二 タブレット端末用スタンド

三年連続で、導入数が増えている。タブレット端末を活用した授業が全的に普及し、教室と特別教室のどちらにもスタンドが常設で配備されている学校が増えているのだろう。

三 Bluetooth接続型スピーカー

中学校の多くで保有され、昨年度に引き続き配備が進んでいる。また、保有数の増加傾向から、教室だけでなく、特別教室にも配備されている学校もあると推察される。小学校でも、保有数が少しずつ増えている。使う場所を選ばず、設定も容易であるため、体育などの限定的ではなく、活用の機会は小学校・中学校ともに多いと考えられる。

四 プログラミング教材

小学校で9校が新たにプログラミング教材を購入している。内訳をみると、「スフィロミニ」を追加で購入した学校が5校あり、今年度は市内合計180台が追加購入された。クラブ活動でプログラミングを体験するために購入した学校が多い。複数台購入する必要も考えられるため、計画的に購入を検討していくことが必要である。

実践報告Ⅱ

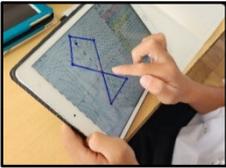
数学科「座標で絵を描こう」

東海中学校 里見 涼多

一年生の数学科「変化と対応」の単元で、GRAPESを用いた実践を行った。ICTを用いることで、自分が表したい平面上の点の位置が、どの座標になるのかを理論的に考える力が身に付くからだ。

まず、教師がGRAPESで平面上の点をとって描いたヨットの絵を見せた。次に生徒には座標に関する用語やその意味を説明し、GRAPESで座標を入力して点をとる操作を確認した後、自由に点をとって絵を描く時間を設けた。はじめ操作に手間取る生徒もいたが、繰り返しうちに、点から線、線から絵へ変わってきた。数学が得意でない生徒も「そこはプラスかな、マイナスかな。」などと問いかけることで、点ではなく座標を意識するようになっていった。また、途中で座標の正負を間違えた生徒が「Y軸の左だからマイナスだった。」と言って直したり、絵の一部を小さくしたいと考えた生徒が「座標の数字を小さくすれば原点に近づくから小さくなる。」と言って修正したりと、GRAPESで座標を打ち込む操作をすることで、意図した位置を正確に把握することができた。

思考を視覚化することや、図形を動的に変化させることを手軽に、素早くできるのがICTの利点である。これらを活かしながら、生徒たちが数学的な考え方をより深められるような実践に今後も取り組んでいきたい。



Ⅱレッツ・トライ！情報モラルⅡ

ネットやスマホと上手に付き合う方法

奥殿小学校 阿路川昌宏

特別支援学級の特別活動で、インターネットやスマートフォンと上手に付き合う方法について考えるために、情報モラルの授業を行った。

まず、NHK for schoolの「姫とボクはわからない」を視聴した。番組視聴を通して、オンラインゲームにおけるいじめ、写真や動画のデータ拡散の危険性、ネットの使い過ぎによる私生活や健康の乱れについて学習した。

次に、このドラマを視聴して、どのように思ったのか意見を出し合った。「オンラインゲームをするときは、ルールを守ったり友だちのことを気遣ったりしないといけないね。」「ネットやスマホを使い過ぎると寝不足になったり、食欲がなくなったりするんだね。」「自分の写真や動画がいろんな人に見られたら嫌だな。」といった意見が出た。

最後に、SNSの使い方や画像のアップロードの善し悪しについての問題を提示し、まとめを行った。子供たちからは「便利だけど危険なことがあるから気を付けた方がいい。」という意見があがった。

友だちとのコミュニケーションも、楽しいゲームも、インターネットにつながっている現代。そこには注意すべき危険が潜んでいる。その危険とどう上手に付き合っていけばいいのか、番組視聴を通して様々な面から考えることができた。



ライブレコーダーだよ

●研究発表会映像の記録と提供について

視聴覚ライブレコーダーは、毎年岡崎市内で開催される各種教育行事について、撮影を行っています。

令和五年度も、市内小中学校の市委嘱研究発表会ほか一部教育行事の撮影をしています。うち市委嘱研究発表会については、全体会から公開授業まで収録、編集した記録DVDを発表校向けに提供しています。他校でも御希望があれば提供しますので、その場合は視聴覚ライブレコーダーまで御相談ください。

(外部に出さないようお気を付けてください。)

◇令和五年度の市委嘱研究発表会全体会記録

- ・矢作北小学校
- ・北中学校
- ・六ツ美北部小学校

●DVD・CDコピー専用機

(デュプリケーター)の御利用を！

DVD・CDを同時に7〜10枚までコピー可能なデュプリケーター(3台)を、視聴覚ライブレコーダーで利用できます。

パソコンでのコピーより操作が簡単で、短時間により多くの枚数を用意できます。

文化祭や運動会等行事で映像や音声を活用する学校は多いと思います。そうした時の保存・配付用でディスクを作成する時に御活用ください。

(著作権等には十分御注意ください。)

連絡先 電話23-6789

